

品番	器具質量	オプション (別売)				据置取付用 埋込ボックス (別売)
		スプレッドレンズ	スヌート	据置プレート	スパイク	
YYY36090 YYY36091 YYY36092 YYY36093 YYY36094 YYY36095	2.8kg	YYY36000	YYY36001	YYY36004	YYY97173K	YYY90165

・器具の取付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

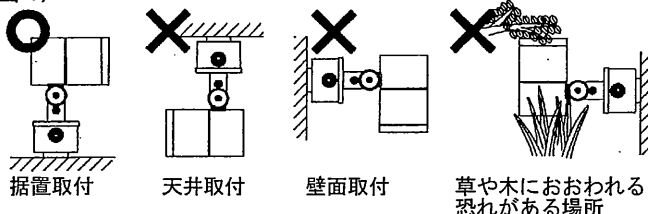
工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

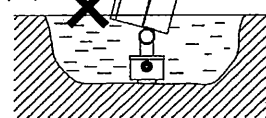
警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実にこなす。
施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧 (定格電圧 $\pm 6\%$) 以外の電源で
使用しない。
火災・感電の原因となります。
- 据置取付専用器具です。指定以外の取付け又は適合埋込
ボックス以外で使用しない。
火災・感電・落下・浸水の原因となります。(図1)
- 地表面取付専用です。人が通行する高所もしくは壁面には取付けしないでください。
器具落下の原因となります。
- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 一般屋外用器具 (防雨型) です。振動や衝撃の強い場所、浴室など湿気の多い場所、
腐食性ガスの発生する場所、塩素を使用する屋内プール等、海岸隣接地帯では使用しない。
火災・感電・落下の原因となります。
- 大雨等で冠水する恐れのある場所、くぼ地等の水のたまる場所には設置しない。
浸水による火災・感電の原因となります。(図2)
- 被照射面とは0.3m以上離す。過熱による火災の原因となります。(図3)
- 必ず排水処理工事を行なう。水がたまり、火災・感電の原因となります。
- 必ずオプション (据置プレート、スパイク) と組合せて使用する。
指定以外の取付けは火災・感電の原因となります。
- 接地工事は電気設備の技術基準にしたがって確実にこなす。
接地が不完全な場合、感電・漏電の原因となります。
- 口出し線との接続は、スリーブ等により確実にこなし、自己融着テープを
巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。
接続に不備があると感電の原因となります。
- スパイクの円板部より深く、土中に埋め込まないこと。
照明器具の結線ボックスを土中に埋め込まないこと。
浸水による感電・不点の原因となります。(図4)

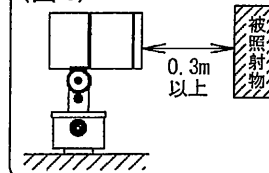
(図1)



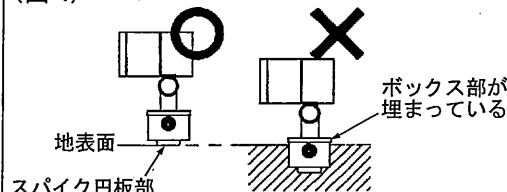
(図2)



(図3)



(図4)



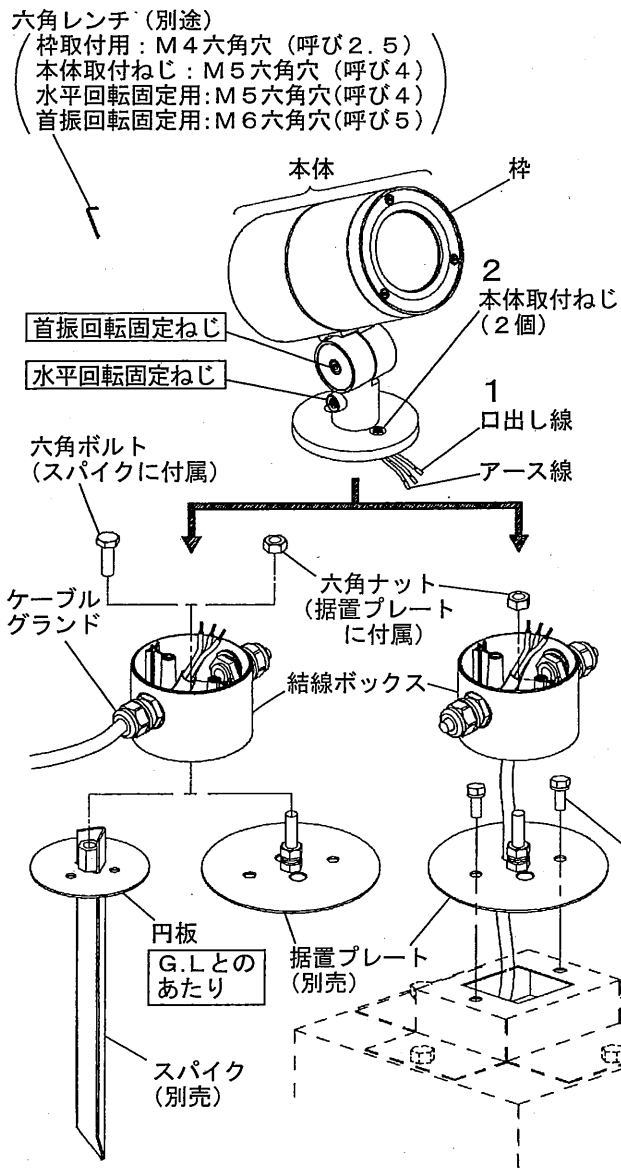
注意

- 周囲温度は、 $-5 \sim 35^{\circ}\text{C}$ で使用してください。又、施工時の一時的な点灯確認以外は日中点灯しないでください。
火災またはLEDユニット短寿命の原因となります。

施工上のご注意

- 適合スパイクを硬い土中に打ち込んでください。照明器具が重いため、傾く可能性があります。
- ライトコントロールと組合わせて使用しない。正常に点灯しないだけでなく器具故障の原因となります。
- 昼夜の温度差などによりガラス内面に結露を生じる場合がありますが、異常ではありません。
点灯すれば解消しますので予めご了承ください。
- LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
LEDのバラツキにより発光色が異なる場合がありますので、美術館や白色の壁面など色ムラが気になる用途での
ご使用はお避けください。
- 始動時に突入電流が発生します。弊社配線器具に接続できる器具台数は裏面の「器具接続台数について」を参照して
ください。

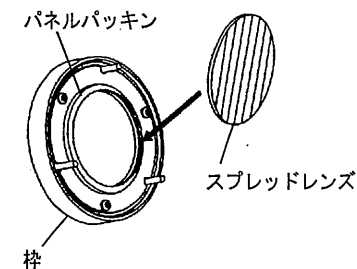
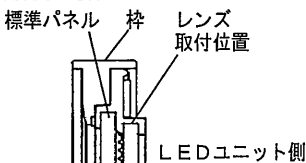
各部のなまえと取付け方



適合オプションについて

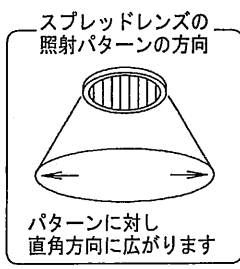
・下記のオプション（別売）が取付可能です。

スプレッドレンズ



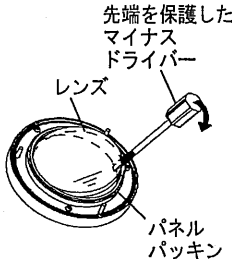
注）

- ・スプレッドレンズは凹凸面を標準パネル側にして取付ける。
- ・スプレッドレンズのパターン方向はパネルパッキンへ取付ける前に調整する。

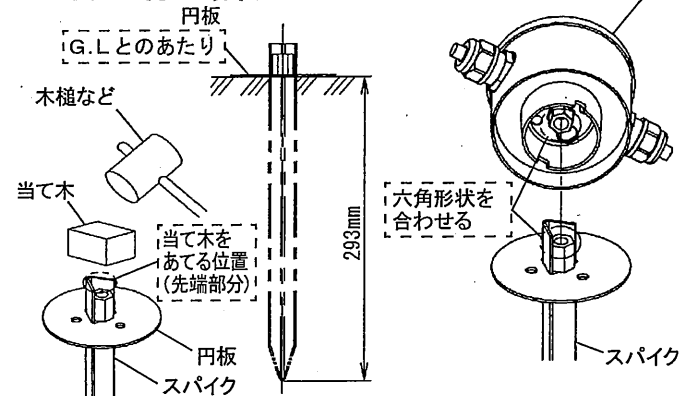


<レンズの取付け・取りはずしについて>

- ・レンズ（別売）を取付位置にはめ込む
- ・取りはずす時はレンズとパッキンの間に先端をビニールテープ等で保護したマイナスドライバーを差し込み取りはずす。



●スパイク取付の場合



スパイク（別売）を取付ける

- ・G.L.とのあたりとなる円板部分まで打ち込む。

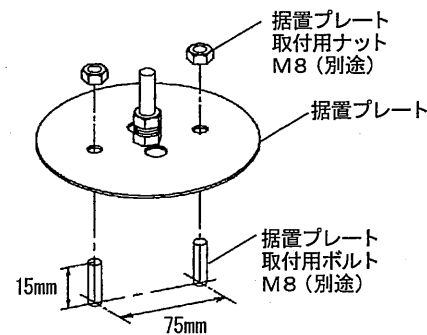
- 注）
- ・打ち込む時、付属の六角ボルトを取外し当て木をあて、木槌などで行なってください。
 - ・円板部分はたたかないでください。

結線ボックスをスパイクに取付ける

- ・結線ボックス取付ねじ（2個）をゆるめ、結線ボックスを取りはずす。
- ・結線ボックス底の六角形状部分とスパイクの六角ナット部分の方向を合わせる。
- ・スパイクに付属の六角ボルトで確実に締付け固定する。（締付トルク：10～15N・m）

不備がありますと転倒の原因となります。

●据置プレート取付の場合



- ・器具質量及び風圧荷重に耐えるようにM8のボルトを2本（据置プレート取付用）を用意してください。

据置プレート（別売）を取付ける

- ・六角ナットM8（別途）で確実に締付け固定する。（締付トルク：10～15N・m）

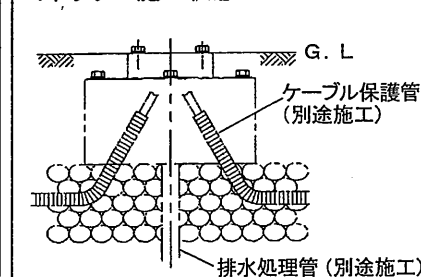
結線ボックスを据置プレートに取付ける

- ・結線ボックス取付ねじ（2個）をゆるめ、結線ボックスを取りはずす。
- ・据置プレート付属の六角ナットを取外し、結線ボックスを据置プレートに取付ける。
- ・据置プレートに付属の六角ナットで確実に締付け固定する。（締付トルク：10～15N・m）

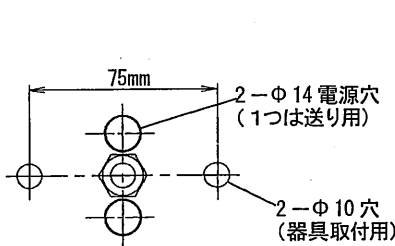
不備がありますと転倒の原因となります。

●埋込ボックスと据置プレート取付の場合

<ボックス施工状態>



<取付寸法図>



適合埋込ボックス（別売）設置する

- ・適合埋込ボックスを上図のように設置してください。
- ・別売の埋込ボックスの取扱説明書もあわせてご覧ください。

注）必ず排水処理管工事を行ってください。

据置プレート（別売）を取付ける

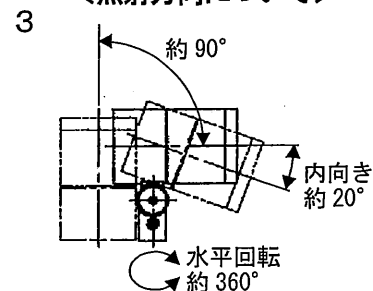
- ・電源線を据置プレートの電源穴より引き込む。（適合ケーブル仕上り外径：φ13以下）
- ・埋込ボックスに付属の六角ボルト（2個）で確実に締付け固定する。（締付トルク：10～15N・m）

結線ボックスを取付ける

- ・結線ボックス取付ねじ（2個）をゆるめ、結線ボックスを取りはずす。
- ・電源線を結線ボックスの電源穴より引き込む。
- ・据置プレート付属の六角ナットを取外し、結線ボックスを据置プレートに取付ける。
- ・据置プレートに付属の六角ナットで確実に締付け固定する。（締付トルク：10～15N・m）

不備がありますと転倒の原因となります。

<照射方向について>



1. 口出し線と電源線・アース線を接続する

<スパイク取付、据置プレート取付の場合>

- ① グランドパッキンにはめてある栓をはずす。
- ② グランドパッキン、ケーブルグラウンドの順に戻してグラウンド本体に電源線が通線可能な状態にする。
- ③ 電源線をケーブルグラウンドに通し、結線ボックス内に引き込む。
- ④ 口出し線との接続は、スリーブ等により確実にしない、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。

【電気設備技術基準によりD種（第3種）接地工事が必要】

接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

- ⑤ ケーブルグラウンドを確実に締め込む。

注）ケーブル外皮が結線ボックス内側に出ていることを確認してください。

<埋込ボックスと据置プレート取付の場合>

- ・ケーブルグラウンドを使用しない場合は、グラウンドパッキンにはめてある栓をはずさないでください。
- ・手順④にしたがい、接続を行ってください。

2. 本体を取付ける

- ・六角レンチ（呼び4）にて本体取付ねじ（2個）を締め付け確実に固定する。（締付トルク：3.0～5.0N・m）

不備がありますと落下の原因となります。

3. 照射方向を調節する

- 注）回転範囲以上無理に回転させないでください。
- 火災・落下の原因となります。

- ・首振り、水平の両固定ねじをゆるめて、点灯直後に行なう。（可動範囲は左ページ<照射方向について>を参照）
- ・角度調整後、六角レンチにて首振り回転固定ねじ（呼び5）、水平両固定ねじ（呼び4）を確実に締め付けてください。（呼び5：締付トルク 12～14N・m）（呼び4：締付トルク 3.0～5.0N・m）

締め付けが不完全な場合、灯具首タレ・回転の原因となります。

【器具接続台数について】

- ・始動時に突入（インラッシュ）電流が発生しますので、弊社製配線器具に接続できる器具台数は下記を参照してください。

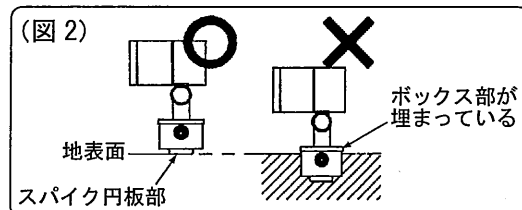
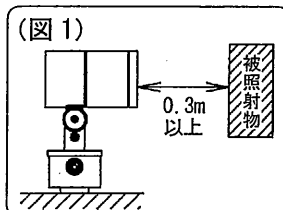
弊社製配線器具		AC100V
リモコンブレーカCL型	20A	55台
リモコン漏電ブレーカCLE型	20A	
カンタッチブレーカBKFE型	20A	
カンタッチ漏電ブレーカBKFE型	20A	
コンパクトブレーカ	20A	
コンパクト漏電ブレーカ	20A	
HBブレーカ	20A	
小型漏電ブレーカ	20A	

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・工事に相談する。火災・感電の原因となります。
- 器具と被照射面は0.3m以上離す。火災・変色の原因となります。(図1)
- スパイクの円板部より深く、土中に埋め込まないこと。照明器具の結線ボックスを土中に埋め込まないこと。浸水による感電・不点の原因となります。(図2)



注意

- お手入れの際は、必ず電源を切って器具が十分冷えてから行なってください。やけど・感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年(※1)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
※1: 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長期間使い続けると、まれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

- LED照明器具の光源寿命(※2)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは、異なります。)
※2: 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

使用上のご注意

- LEDには光のバラツキがあるため同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDユニットは交換できません。
- シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
- スヌート(オプション)を取付けた場合、ゴミなどが溜まり易くなるため、定期的な清掃をしてください。

保証について

- 保証について
この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

注意

必ず電源を切って行なってください。感電・やけどの原因となります。

- <器具の清掃について> ・水または中性洗剤を用いて、器具外郭などの汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質・強度低下による破損の原因となります。
ホース水流で洗浄しないでください。浸水の原因となります。



商品仕様

品番	光色	ビーム角	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流
YYY36090	白 色	15°	AC100V	50/60Hz	14W	0.28A
YYY36091	電球色					
YYY36092	白 色	20°				
YYY36093	電球色					
YYY36094	白 色	30°				
YYY36095	電球色					

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365(フリーダイヤル) 0120-878-236(FAX)

OT0712-011213